

橋本市告示第 93 号

橋本市結婚新生活支援補助金交付要綱の一部を改正する告示を、別紙の
おり定める。

令和 8 年 4 月 1 日

橋本市長 平木 哲朗

橋本市結婚新生活支援補助金交付要綱の一部を改正する告示

橋本市結婚新生活支援補助金交付要綱(令和5年橋本市告示第55号)の一部を次のように改正する。なお、改正部分は、次の表中下線の部分である。

改正後	改正前
<p>(定義)</p> <p>第2条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1) <u>新婚世帯 令和8年1月1日から令和9年3月31日までの間に</u>婚姻届を提出し、受理された夫婦(同期間に橋本市パートナーシップ・ファミリーシップ又は和歌山県パートナーシップ宣誓書受領証の交付を受けた両当事者を含む。以下同じ。)をいう。</p> <p>(2) <u>住居費 令和8年4月1日から令和9年3月31日までの間に、</u>結婚を機に市内での住宅の取得又は賃借のために要した費用のうち、当該住宅の購入費(新築する場合の工事請負費を含み、既存住宅の改修及び増改築に係る費用を除く。)及び家賃(1か月分に限る。)、敷金、礼金(保証金等これに類する費用を含む。)、共益費、仲介手数料、転居に要する経費(引っ越し業者又は運送業者への支払に限る。)をいう。</p> <p>(3) 略 (補助対象世帯)</p> <p>第3条 補助金の交付の対象となる新婚世帯は、次の各号に掲げる要件のすべてを満たす世帯とする。</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p>(4) <u>申請日の属する年度内において、夫婦共に次のいずれかの活動を実施した、又は実施する予定のある世帯</u> <u>ア ライフデザイン支援講座への参加</u> <u>イ プレコンセプションケアに関する講座への参加</u> <u>ウ 医療機関における妊娠及び出産に関する相談</u> <u>エ 共家事・子育て講座への参加</u></p> <p>(5)～(9) 略</p>	<p>(定義)</p> <p>第2条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1) <u>新婚世帯 令和7年1月1日から令和8年3月31日までの間に</u>婚姻届を提出し、受理された夫婦(同期間に橋本市パートナーシップ・ファミリーシップ又は和歌山県パートナーシップ宣誓書受領証の交付を受けた両当事者を含む。以下同じ。)をいう。</p> <p>(2) <u>住居費 令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間に、</u>結婚を機に市内での住宅の取得又は賃借のために要した費用のうち、当該住宅の購入費(新築する場合の工事請負費を含み、既存住宅の改修及び増改築に係る費用を除く。)及び家賃(1か月分に限る。)、敷金、礼金(保証金等これに類する費用を含む。)、共益費、仲介手数料、転居に要する経費(引っ越し業者又は運送業者への支払に限る。)をいう。</p> <p>(3) 略 (補助対象世帯)</p> <p>第3条 補助金の交付の対象となる新婚世帯は、次の各号に掲げる要件のすべてを満たす世帯とする。</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p>(4)～(8) 略</p>

<p>(交付の申請)</p> <p>第6条 補助金の交付を申請しようとする夫婦は、そのいずれかを代表者(以下「申請者」という。)とし、橋本市結婚新生活支援補助金交付申請書(様式第1号の1。以下「申請書」という。)に次に掲げる書類を添えて、<u>令和9年3月31日</u>までに、市長に提出しなければならない。</p> <p>(1)～(11) 略</p> <p>2 略</p> <p>(交付対象者の継続資格認定)</p> <p>第8条 市長は、第6条第2項の規定による申出があり、かつ、前条の規定により補助金の交付を決定したときは、橋本市結婚新生活支援補助金交付対象者継続資格認定通知書(様式第5号)により、申請者に通知するものとする。</p> <p>2 前項の通知書の有効期限は、<u>令和10年3月31日</u>までとする。</p> <p>3 略</p> <p>(請求書の提出)</p> <p>第9条 第7条第3項の規定による通知を受けた者は、補助金の交付を受けようとするときは、橋本市結婚新生活支援補助金交付請求書(様式第6号)を市長に提出しなければならない。</p>	<p>(交付の申請)</p> <p>第6条 補助金の交付を申請しようとする夫婦は、そのいずれかを代表者(以下「申請者」という。)とし、橋本市結婚新生活支援補助金交付申請書(様式第1号の1。以下「申請書」という。)に次に掲げる書類を添えて、<u>令和8年3月31日</u>までに、市長に提出しなければならない。</p> <p>(1)～(11) 略</p> <p>2 略</p> <p>(交付対象者の継続資格認定)</p> <p>第8条 市長は、第6条第2項の規定による申出があり、かつ、前条の規定により補助金の交付を決定したときは、橋本市結婚新生活支援補助金交付対象者継続認定通知書(様式第6号)により、申請者に通知するものとする。</p> <p>2 前項の通知書の有効期限は、<u>令和9年3月31日</u>までとする。</p> <p>3 略</p> <p>(請求書の提出)</p> <p>第9条 第7条第3項の規定による通知を受けた者は、補助金の交付を受けようとするときは、橋本市結婚新生活支援補助金交付請求書(様式第5号)を市長に提出しなければならない。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

様式第1号の1を次のように改める。

(表)

様式第1号の1(第6条関係)

年 月 日

橋本市結婚新生活支援補助金交付申請書

(あて先)橋本市長

申請者 郵便番号

住所

氏名

(署名又は記名押印)

電話番号

橋本市結婚新生活支援補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します。

記

新規に婚姻又は橋本市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書受領書の交付を受けた新婚世帯について

	氏名	年齢	生年月日
申請者		歳	年 月 日
現住所	橋本市		
婚姻前住所			
配偶者 (パートナー)		歳	年 月 日
婚姻前住所			
婚姻日 (パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書受領書交付日)	年 月 日		

世帯の合計所得について(①+②-③)

世帯の合計所得	①申請者の所得	②配偶者の所得	③貸与型奨学金の年間返済金額	合計(※500万円以下)
	円	円	円	円

(裏)

住宅取得の場合

住宅の所在地(登記番地)	橋本市		
住宅の所有関係	単独名義 ・ その他共有名義(申請者の持分) 共有者住所 氏名 申請者との続柄		
居住部分の床面積	㎡	取得日	年 月 日
※金融機関へローン払いの場合	支払月	月～ 月	支払金額 (利子除く) 円

補助対象経費について

補助対象経費	a. かかった費用	b. 補助金の額	aとbのうちいずれか少ない額
①住居の取得費用(建物)	円	300,000円	円
②賃貸費用(1か月分に限る。)	円	50,000円	円
③敷金	円	50,000円	円
④礼金 (保証金等これに類する費用含む。)	円	50,000円	円
⑤共益費(1か月分に限る。)	円	10,000円	円
⑥仲介手数料(住居に係る分に限る。)	円	50,000円	円
⑦転居に要する費用(引っ越し業者 又は運送業者への支払いに限る。)	円	100,000円	円
⑧(控除経費)住宅手当等	円	⑨計	円

補助申請金額(⑨-⑧) ※上限300,000円	円
-------------------------	---

注意事項 補助申請金額に1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額を補助金申請金額として記載してください。

- 夫婦共に次のいずれかの活動を実施します。
 - ア) ライフデザイン支援講座への参加
 - イ) プレコンセプションケアに関する講座への参加
 - ウ) 医療機関への妊娠・出産に関する相談
 - エ) 共家事・子育て講座への参加

- 橋本市結婚新生活支援補助金の交付について、補助対象期間内に交付申請を行うことが困難なため、当該事業継続の資格認定を申出します。また、翌年度必要書類が揃い次第速やかに申請します。

様式第 5 号及び様式第 6 号を次のように改める。

様式第5号(第8条関係)

第 号
年 月 日

橋本市結婚新生活支援補助金交付対象者継続資格認定通知書

様

橋本市長

年 月 日付けで申請のあった橋本市結婚新生活支援補助金認定申請において、交付対象者として認定しましたので、橋本市結婚新生活支援補助金交付要綱第8条の規定により通知します。

発行担当者 ○○課 ○○係 ○○

橋本市結婚新生活支援補助金交付請求書

（あて先）橋本市長

住 所

氏 名

電話番号

橋本市結婚新生活支援補助金交付要綱第9条の規定により、補助金を請求します。

記

指令年月日	年 月 日	指令番号	第 号	
交付決定金額	金 円			
補助金交付請求額	円			
振 込 先	金融機関名			
	支 店 名			
	口座番号	普 通 ・ 当 座	番 号	∴ ∴ ∴ ∴ ∴ ∴ ∴ ∴
	フリガナ			
	口座名義			

附 則

この告示は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。